

『発達障がい』を知ろう！

誰でも得意なこと苦手なことはあります。しかし、発達障がいは、発達の凹凸（でこぼこ）が大きく、対人関係や集団での行動の苦しさ、片付けや整理の苦しさ、落ち着きのなさ、かんしゃくやパニックを起こすなど、さまざまな特徴がみられます。

手の人にはつきりと「もう終わりにしてください」と言われないと止まらないことがよくあります。まわりの人から、「相手の気持ちかわからない、自分勝手でわがままな子」と言われてしまいます。でも、大好きな電車のことになると、専門家顔負けの知識があり、友達に感心されます。

自閉症やアスペルガー症候群などは、知的な遅れがないことも多く、子どもが困っていることに周囲が気づかず、子どもが自信を失ったり誤解をされてしまったりすることがあります。まわりからは、保護者の「育て方が悪い」と誤解されてしまうことがあります。

発達障がいは、障がいの困難さも目立ちますが、優れた能力が発揮されている場合もあり、周りからみてアンバランスな様子が理解されにくい障がいです。

発達障がいつてなんだろう？

これはあくまで一例ですので、人によって能力や程度はさまざまです。

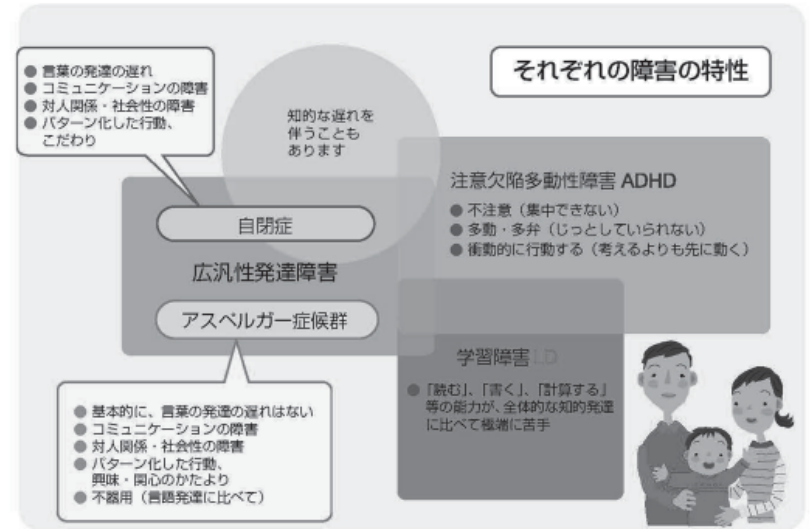
アスペルガー症候群 (Bくんの例)
ほかの人と話しているときに自分のことばかり話してしまい、相

支援を受けやすく なりました

平成17年4月に施行された『発達障がい者支援法』により、これまで必要な支援が届きにくい状態となっていた『発達障がい』が支援の対象となりました。
この法律は、『発達障がい』のある人が、生まれてから年をとるまで、

その年齢にあった適切な支援を受けられる体制を整備するとともに、この障がいが広く国民に理解されることを目指しています。

国では、『発達障がい』の定義を『自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいその他これに類する脳機能障がいであってその症状が通常低年齢において発現するもの』としています。



早い時期から周囲の理解が得られ能力を伸ばすために、療育などの必要な支援や環境の調整が行われることが大切です。

まずは相談しましょう

【定期相談会】
子育ての大変さや発達について、言葉・行動面について心配がある場合、相談できます。

日時：2月26日(火)
10～14時

場所：保健センター
内容：発達・行動・言語面で心配なことに関する個別相談。一人に約1～2時間。

申込み：2カ月前までに健康福祉課へ。

【相談機関】

子育て支援や各種サービスに関する情報提供や相談に随時応じています。

- ★健康福祉課（母子保健・児童福祉・障がい福祉）
- ★教育委員会（幼児・学校教育）

全国障がい者スポーツ大会 本町から2選手が参加



記念撮影する岩手県選手団

第12回全国障がい者スポーツ大会「ぎふ清流大会」が10月13日から15日の3日間開催され、本町からフライングディスク競技に岩下貴志さん（21歳・五日市）、フットベース競技・岩手県チームの一員として合野口立身さん（28歳・星野）の2選手が出場しました。結果は、岩下さんが38メートル41センチで見事銀メダル（2位）を獲得、合野口さんの岩手チームは惜しくも1回戦敗退となりました。岩下さんは県大会で1位となり、県代表として初の全国大会の舞台でしたが堂々とした投てきを披露し銀メダルを獲得しました。（岩下さんについては18ページで詳しく紹介しています。）

フットベースボールの岩手県チームは、1回戦で山口県に12対3で敗れましたが、その後行われた交流戦で、前回大会で対戦し敗れた神戸市を相手に、合野口さんは本塁打を決めるなど大活躍しました。「来年こそは優勝したいので、練習を継続して頑張りたい」と合野口さんは笑顔で話しました。



合野口立身さん

お知らせ

- ①インフルエンザ予防接種に補助します
補助期間
平成24年11月1日～平成25年1月31日
 - ②4種混合ワクチン接種開始します
4種混合ワクチン（ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオワクチン）が、11月から接種できるようになりました。
 - ③高齢者用肺炎球菌ワクチン
助成制度活用ください
医療機関や社会福祉施設に入院（入所）している65歳以上の人で、過去5年間、高齢者用肺炎球菌ワクチンを接種していない人は、接種費用の全額助成を受けることができます。ぜひご利用ください。
 - ④こころの健康相談
精神科医による個別相談を無料で年4回行っています。「眠れない」「やる気が出ない」「訳もなく気分が落ち込む」などはこころが危険信号を出している可能性があります。ひとりで悩まず早めに相談することが解決の第一歩です。家族からの相談も受け付けています。また、随時保健師も相談に応じています。
【日 時】12月7日（金）13時30分～15時30分
【場 所】保健センター
【費 用】無料
 - ⑤11月は児童虐待防止推進月間です
虐待かな？と思ったら、ご相談ください。
健康福祉課 ☎66-2111 内線156・152
児童相談所 ☎019-629-9604
全国共通ダイヤル ☎0570-064-000
- 問合せは ①～④健康係、⑤福祉係 へ

保健師からのまごころ便

葛巻町で働き始めては5年。訪問先で初めて耳にする方言を聞いたり、酪農家の仕事の様子を見たり……。私自身、犬が苦手な犬を飼っている訪問先では悪戦苦闘しながら、皆さんの暮らしが習慣などを勉強させていただいて

皆さん、ノーマライゼーション、という言葉を知っていますか？
ノーマライゼーションとは「障がいのある人もない人も、社会の一員として一般の人々と同様である」という考え方のことです。本人と家族の願いは障がいを抱えながらも笑顔で生き生きと生活していることではないでしょうか。

障がいを抱えながら生活している人たちが、普段の生活でどのようなことに困っているか考えることが出来る人がひとりでも増えるように、葛巻町で安心して生活を送ることができれば、さらにうれしいですね。

障がいの種類程度は人それぞれ違いますが、障がいのない人と同じ職場で働いている人や、趣味やスポーツなどで活躍している人もたくさんいます。皆さんが日々過ごす生活の中で、障がい者用駐車スペースには車を止めない、困ったときやその場面を見かけたら一言声をかけてあげてください。サポートをしてみよう。

障がいや病気と付き合いながら生活している、利用できる福祉サービスはどんなものがあるか知りたいたい、体調について心配なことがある、など本人はもちろんです。家族の人でも困ったときは気軽に保健師に声を掛けてください。

阿部典子 保健師
障がい福祉担当